

### **動 FUJIFILM** 保証書 平成16年1月末 証期 間 APSカメラ・ネクシア31 名 お 名 前 お 客 ご 住 お電話番号

Printed in Japan FGS-204108-FG-01

元 | 三越法人外商本部

#### 製品保証規定

荷

#### . 保証の内容

- 保証期間内に万一ての製品が故障したときは、こ の保証書を添えて弊社サービスステーションにお 届けください。無料で修理いたします。 なお、お届けいただく際の運賃などの諸費用は、お 客様にてご負担願います。
- .次の場合は保証期間内でも上記1.の保証規定は適 用されません(修理可能の場合は有料で修理をお引 き受けします)。
- イ.修理ご依頼の際、保証書の提示または添付のな
- 口. 保証書の記載事項を訂正された場合。
- ハ、富士フイルムサービスステーション以外で分解 修理されたもの。 二.火災、地震、風水害などの天災による損傷、故障。
- ホ. お取扱上の不注意 (使用説明書以外の誤操作、落 下、衝撃、水掛かり、砂・泥の付着、カメラ内 部への水・砂・泥の入り込みなど)、保管上の不 備 (高温多湿やナフタリン、しょうのうの入っ た場所での保管)、お手入れの不備(かび発生な

ど)により生じた故障。

- へ.本体に付帯している付属品類(ストラップなど) および消耗品(雷池類など)。 ト. 前記以外で弊社の責に帰すことのできない原因
- により生じた故障。 チ.各部点検、精密検査、分解掃除などを特別に依
- 頼されたもの。 3 木製品に対する保証は前記の範囲に限られます。 本製品の故障に起因する付随的指害(撮影に要した 諸費用、撮影によって得るであろう利益の損失、
- 精神的な損害など)の補償には応じかねます。 4.本保証書は日本国内においてのみ有効です。

- 1.本保証書は前記の保証規定により無料修理をお約 束するもので、これによりお客様の法律上の権利 を制限するものではありません。
- 2.本保証書の表示についてご不明の点は、使用説明 書、カタログなどに記載されている弊社営業所や -ビスステーションにお問い合わせください。

# このようなときは…

## ■撮影中このようなときは…

このようなときは	ここをチェック	こうしてください
カートリッジが入ら ない。	●カートリッジの使用状態 マークを確認してくださ い。1の○が白く表示され たカートリッジを使用して いますか。	●1の○が白く表示されたカート リッジを使用してください。
カートリッジを入れ てカートリッジぶた を閉めたが、フィル ムが進まない。	●シャッターボタンを押しま したか。	●シャッターボタンを押すとフィ ルムが1コマ目まで送られます。
シャッターが切れな い。	<ul><li>①レンズカバーは完全に開いていますか。</li><li>②フィルムを規定枚数撮り終わっていませんか。</li></ul>	①OPEN (電源ON) ボタンを再態 押して、レンズカバーを完全は開いてください。 ②カートリッジを取り出して、オ使用のカートリッジを入れてください。
フィルムが巻き上が らない。	● フラッシュ発光OKランプ が消灯していませんか。	●新しい電池に交換してください。
フラッシュが光らな い。	●フラッシュ発光OKランブ が点滅していましたか。	●フラッシュ発光OKランブが点滅するまでお待ちください。点滅しない場合は、新しい電池は交換してください。
カートリッジぶたが 開けられない。	●撮影途中のカートリッジを 取り出そうとしていません か。	●フィルムをすべて撮影してくたさい。その後、モーターの回車が止まってからカートリッジを取り出してください。

### ■プリントがこのようなときは…

このようなときは	ここをチェック	こうしてください
画面がぼんやりして いる。	<ul><li>①0.9mより近づいて撮影しませんでしたか。</li><li>②レンズが汚れていませんか。</li><li>③カメラのブレではありませんか。</li></ul>	<ul><li>①0.9m以上離れて撮影してください。</li><li>②レンズをきれいにしてください。</li><li>③カメラをしっかりと構え、シャッターボタンを静かに押してください。</li></ul>
画面が暗い。	<ul><li>①暗い場所のフラッシュ撮影で、被写体が遠すぎませんでしたか。</li><li>②フラッシュ撮影時にフラッシュ発光部に指が掛かっていませんでしたか。</li></ul>	①規定の撮影距離で撮影してください(フィルム感度によりフラッシュ撮影距離が異なります)。 ②フラッシュ発光部に指を掛けないでください。

## 安全にご使用いただくために

- この製品および付属品は、写真撮影以外の目的に使用しないでください。
- 製品の安全性には十分配慮しておりますが、下記の内容をよくお読みの上、正しくご 使用ください。
- この説明書はお読みになった後で、いつでも見られるところに必ず保管してください

### ⚠ 警告

### この表示を無視して誤った取り扱いをすると、 人が死亡または重傷を負う可能性が想定され る内容を示しています。

# 注 意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、 人が傷害を負う可能性が想定される内容、お よび物的損害のみの発生が想定される内容を 示しています。

### ⚠ 警告

- 絶対に分解しないでください。感電の恐れがあります。
- 落下などにより内部が露出したときは、絶対に触れないでください。高圧回路 があり感電する恐れがあります。
- ⚠ カメラ (電池) が熱くなる、煙が出る、焦げ臭いなどの異常を感じたときは、た だちに電池を取り出してください。 発火ややけどの恐れがあります (電池を取り 出す際、やけどには十分ご注意ください)。
- フラッシュを人の目に近づけて発光しないでください。一時的に視力に影響す ることがあります。特に乳幼児を撮影するときは気をつけてください。
- ⚠ カメラを水中に落としたり、内部に水または金属や異物などが入ったときは、 ただちに電池を取り出してください。発熱・発火の恐れがあります。
- | 引火性の高いガスが充満している場所や、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの 近くでカメラを使用しないでください。爆発や発火・やけどの恐れがあります。
- ↑ カメラは乳幼児の手の届かないところに置いてください。乳幼児が誤ってスト ラップを首に巻き付けると、窒息する恐れがあります。
- 電池の分解、加熱、火中への投入、充電、ショートは絶対にしないでください。 破裂の恐れがあります。
- ★ 指定以外の電池を使わないでください。発熱・発火の恐れがあります。
- ★ 電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。乳幼児が誤って飲み込 む恐れがあります。万一飲み込んだ場合には、ただちに医師の診察を受けてく ださい。

# **注**意

- ることがあります。
- ♠ 自転車や自動車・列車などを運転している人に向けて、フラッシュ発光撮影を しないでください。交通事故などの原因となることがあります。
- ・電池の⊕⊖を誤って装てんしないようにご注意ください。電池の破裂、液もれ により、発火、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



このマークは、安全性、衛生、環境及び消費者保護に関するEU(欧州 連合)の要求事項を、製品が満足していることを証明するものです。 (CEとはヨーロッパ認定 (Conformité Européenne) の略)

# ■■ アフターサービスについて ■

お手持ちの製品が故障した場合には、次の要領 ● 有料修理 で修理させていただきます。富士フイルムサー ビスステーションに直接お申し出ください。そ れ以外の責は、ご容赦いただきます。

なお、保証、使い方などのご不明な点につきま しても、裏面記載のお近くの弊社営業所やサー ビスステーションをご利用ください。

#### ● 無料修理

- 故障した製品については、保証期間内の保証 書が添付されている場合には、保証書に記載 されている内容の範囲内で、無料修理させて いただきます。
- \*詳しくは、保証書に記載されている製品保 証規定をご覧ください。

保証期間を過ぎた修理は、原則として有料と なります。保証期間内であっても、下記のよ うな場合はすべて有料となります。また運賃 諸掛かりは、お客様にてご負担願います。

- 1. 修理ご依頼の際、保証書の提示または添 付のないもの。
- 2. 保証書の記載事項が訂正された場合。
- 3. 富士フイルムサービスステーション以外 で分解、修理されたもの。
- 4. 火災、地震、風水害などの天災による損 害、故障。
- 5. お取扱上の不注意(使用説明書以外の誤 操作、落下、衝撃、水掛かり、砂・泥の 付着、カメラ内部への水・砂・泥の入り 込みなど)、保管上の不備(高温多湿やナ フタリン、しょうのうの入った場所での

保管)、お手入れの不備(かび発生など) により生じた故障。

- 6. 前記以外で弊社の責に帰すことのできな い原因により生じた故障。
- 7. 各部点検、精密検査、分解掃除などを特 別に依頼されたもの。

#### ● 修理不能

浸(冠)水、強度の衝撃、その他で損傷がひ どく、故障前の性能に復元できないと思われ るもの、および部品の手当が困難なものなど は修理できない場合もありますので、お近く の富士フイルムサービスステーションにお問 い合わせください。

### ● 修理部品の保有期間

この製品の補修用部品は、製造打ち切り後5 年を目安に保有しておりますので、この期間 中は原則として修理をお引き受けいたします。 なお、部品保有期間終了後でも修理できる場 合もありますので、詳しくはお近くの富士フ イルムサービスステーションにお問い合わせ ください。

#### ●修理ご依頼に際してのご注意

- 1. 保証規定による修理をお申し出になる場 合には、必ず保証書を添えてください。
- 2. 富士フイルムサービスステーションで、 ご指定の修理箇所、故障内容を詳しくご 説明ください。故障の状態によっては、 事故となったフィルムなどを添えてくだ さると修理作業の参考になります。

- 3. 修理箇所のご指定がないときは、弊社で は各部点検をはじめ品質、性能上必要と 思われるすべての箇所を修理しますの で、料金が高くなることがあります。
- 4. 修理料金が高く見込まれる修理のときは 「○○○○円以上は連絡してほしい」と金 額をご指定ください。ご指定のないとき は3.000円以内の料金で修理完了する場 合は修理をすすめさせていただきます。
- 5. 修理に関係のない付属品類は、紛失など の事故を避けるため、修理品から取り外 してお手もとに保管してください。
- 6. 修理のために製品を郵送される場合は、 ご購入時の外箱などに入れてしっかり包 装し、必ず書留小包でお送りください。
- 7. 修理期間は故障内容により多少違います が、厳重な調整検査を行いますので、普

通修理品の場合は富士フイルムサービス ステーションで、お預かりしてから通常 7~10日位をご予定ください。

#### ●海外旅行中の故障

海外旅行中に故障した場合は、海外各地の富 土フイルム海外支店または各国の富士フイル ム代理店をご利用ください。富士フイルム海 外支店、代理店の所在地一覧表はお近くの富 士フイルムサービスステーションにおたずね ください。なお、海外での修理は対応できな い場合がありますので、あらかじめご了承く ださい。

## 取扱上のお願い

- 1. カメラは精密機械ですから、水にぬらしたり、落としたりしてショックを与えない でください。
- ①海辺や小雨の中などで使用するときは、水が掛からないようにご注意ください。 また、砂の掛かりやすいところには置かないでください。
- ②カメラケースに入っていても、落としたり、固いものにぶつけると故障の原因に なります。また、振動が加わるところ(自動車のトランクなど)に放置しないでく
- 2. 長時間お使いにならないときは、高温・多湿・有害ガス(タンスの中のナフタリン、 しょうのう他)・ホコリなどの影響の少ない、風通しの良いところに保管してくだ さい
- 3. 閉めきった自動車の中などに長時間放置しないでください。
- 4. 飛行機をご利用の際、未現像のフィルムやフィルムの入ったカメラは機内持ち込み されることをおすすめします。預け入れ荷物に入れた場合、X線検査でカブリなど の影響が出る場合があります。
- 5. レンズ、ファインダーなどが汚れたら、ブロアーブラシでホコリを払い、柔らかい 布で軽くふきとってください。それでも取れないときは、富士フイルムのレンズク リーニングペーパーにレンズクリーニングリキッドを少量つけて、軽くふいてくだ さい。アルコール、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。
- 6. このカメラの使用温度範囲は-10℃~+40℃です。
- 7. 寒冷地では電池の性能が低下しますので、衣服の内側に入れるなどして、温めてか らご使用ください。なお一時的に性能の低下した電池は、常温に戻れば性能が回復 します。

### ■■■ 主な仕様 ■

使用フィルム| IX240カートリッジフィルム 画面サイズ 16.7mm×30.2mm

プリントタイプ C/H/P 切り替え式 フジノンレンズ 2群2枚構成 f=23mm 1:8

レンズ ファインダー 逆ガリレオ式ファインダー 0.48倍 C/H/Pマスク切り替え式 撮影距離

フィルム装てん

 $0.9 \text{m} \sim \infty$ 機械式シャッター(1/125秒固定)

シャッター 露光調節 固定

ワンタッチドロップインローディング方式 セーフティロック機能付き

機械式誤装てん防止機能 フィルム給送 電動式 自動巻き上げ 自動巻き戻し

フラッシュ 内蔵型フラッシュ(常時発光) 充電時間:約6秒

フラッシュ発光OKランプ フラッシュ発光停止 赤目軽減モード付き(シャッターボタン半押しでLEDによるプリ照射)

順算式 フィルム走行表示兼用、巻き戻しに連動して復元

フィルムカウンター データ記録

光学式記録方式 各コマごとに記録 プリントタイプ 単4形アルカリ乾電池 2本

源 の レンズカバー閉でシャッター安全ロックおよび充電安全ロック

プッシュオープン式スライドバリア 大きさ・重さ 114.0mm×60.0mm×39.0mm(突起部除く) 120g(電池別)

\*仕様・性能は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

# **™** FUJIFILM

富士写真フイルム株式会社

TEL (022) 216-6960 TEL (03) 3406-2387 TEL (052) 203-5262

●本製品についてのお問い合わせは・ 富士フイルム札幌営業所 富士フイルム仙台営業所 富士フイルム東京販売部 富士フイルム名古屋営業所 富士フイルム名占及当本/ 富士フイルム大阪支社 富士フイルム広島営業所 富士フイルム福岡営業所

●修理の受付は…

〒060-0002 札幌市中央区北2条西4-2 札幌三井ビル別館 〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル 〒106-8620 東京都港区西麻布2-26-30 〒460-0008 名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル 〒541-0051 大阪市中央区備後町3-5-11 〒732-0816 広島市南区比治山本町16-35 広島産業文化センター 〒812-0018 福岡市博多区住吉3-1-1

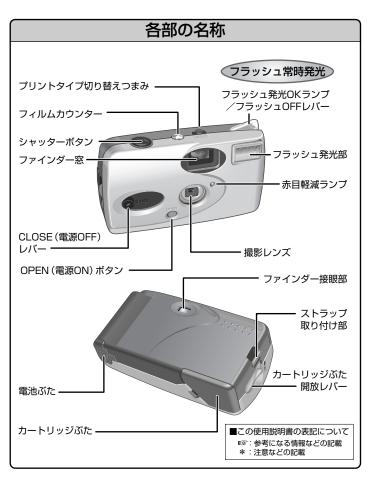
● 随野の受付は…

札 幌:富士フイルムサービスステーション 〒060-0002 札幌市中央区北2条西4-2 札幌三井ビル別館
仙 台:富士フイルムサービスステーション 〒980-0811 仙台市青葉区 ―書町4-6-1 仙台第一生命タワービル 東 京:富士フイルムサービスステーション 〒105-0002 東京都港区海岸-0-15 竹芝ビル 富士フォトサロン・東京 名古屋: 富士フィルムサービスステーション 〒104-0061 東京都中央区銀座5-1 銀座ファイブ 名古屋: 富士フィルムサービスステーション 〒460-0008 古屋市中区本1:12-19 大 阪:富士フィルムサービスステーション 〒541-0051 大阪市中央区橋徳町3-2-8 大阪長台ビル 富士フォトリロン・大阪 ビスステーション 〒531-0051 大阪市北戸保田19-20 大阪平成七ル 京田 - 富士フィルムサービスステーション 〒530-0011 公園市北日本19-16-35 広島産業文化センター 図:富士フィルムサービスステーション 〒812-0018 福岡市博多を住宅3-1-1 TEL (03) 3436-1315 TEL (03) 3571-9411 TEL (052) 202-1851 TEL (06) 6260-0915

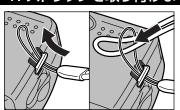
※土曜、日曜、祝日、年末年始は休養させていただきます。その他夏斯詩体表させていただ。場合があります。 ●東京:富士フイルムサービスステーションは、通常の土曜日(祝日、年末年治、夏斯休報以外)は営業しております。ただし、受け渡し業務のみとなります。 ○富士フォトマリン - 東京、大阪は安いばし、最初のと

●富士フイルム製品のお問い合わせは…

お客様コミュニケーションセンター(月曜日〜金曜日 午前9:30〜午後5:00)TEL (03) 3406-2981 富士フイルム ホームページ http://www.fujifilm.co.jp/nexia/



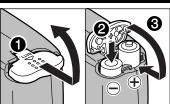
# 1. ストラップを取り付けます



ストラップ取り付け部にストラップを 通し、取り付けます。

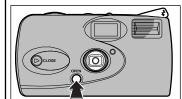
市販のストラップをご使用になる場合は、ストラップの強度をご確認の上、ご使用ください。 携帯電話、PHS用ストラップは軽量機器用ですので、ご使用の際は特にご注意ください。

# 2. 雷池を入れます



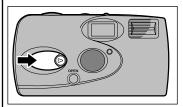
- ■使用する電池
- ★単4形アルカリ乾電池 2本
- ●電池ぶたを開けます。
- ②表示に従って、電池を入れます。
- ❸電池ぶたを閉めます。
- \*電池ぶたに無理な力を加えないでください。
- \*必ず2本とも新しい、同じ銘柄・種類のものを使用してください。
- \*Ni-Cd電池は使用しないでください。
- \*アルカリ乾電池では約170コマ撮影できます(当社試験条件による)。
- \*旅行や、たくさん写真を撮られるときは、万一の場合に備えて予備の電池をご用意ください。 特に海外では地域によっては電池の入手が困難な場合があります。
- \*気温が低いときには、電池の性能が低下します。電池をポケットの中などで温めてからお使 いください。
- \*フラッシュ発光OKランプが点滅するまでに20秒以上かかる場合は電池を交換してください。

### 3. 電源ON



- OPEN (電源ON) ボタンを押して電源 を入れます。
- ☞フラッシュ発光OKランプが起き上がりま
- \*カートリッジが入っていない場合はフラッ シュは充電されません。
- \*カートリッジが入っていても、フィルムカ ウンターが "S" の場合はフラッシュは充電さ わません..

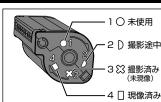
### 4. 雷源OFF



- CLOSE (電源OFF) レバーをスライド させると電源が切れます。
- ™プラッシュ発光OKランプが収納されます。

電源ONのまま放置すると、電池が消耗し ます。撮影しないときは必ず電源を切って ください。

# 5. カートリッジフィルムを入れます



APSでは

IX240カートリッジフィルム(以後カー トリッジ)を使用します。

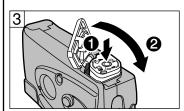
カートリッジに1の〇が白く表示されてい ることを確認してください。D\□が白く なっているカートリッジでは撮影できませ ん(機械式誤装てん防止機能)。



フィルムカウンターに "S" が表示され ていることを確認します。

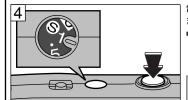


- \* "S" が表示されていないときはカートリッ ジが入っています。
- ●カートリッジぶた開放レバーをスラ イドします。
- ②カートリッジぶたを開きます。
- \*撮影途中のカートリッジが装てんされてい る場合、カートリッジぶたを開放できませ ん(セーフティロック機能)。
- \*カートリッジぶたに無理な力を加えないで ください。



- ●カートリッジを落とし込みます。
- ②カートリッジぶたを閉めます。
- \*フィルム感度によりフラッシュ撮影距離が 異なります。

フィルム感度を記録することをおすすめし ます。



電源を入れ、シャッターボタンを押し ます。

☞フィルムが自動的に送られ、フィルムカウ ンターが"1"になります。

新しいカートリッジを入れた後、この操作 を必ず行ってください。

# 6. プリントタイプの切り替え



APSでは 3つのプリントタイプ(C/H/P)を切

プリントタイプ切り替えつまみで、プ リントタイプを切り替えます。



CHP



Cタイプ 約16mm×23mm Hタイプ 約16mm×28mm Pタイプ 約10mm×28mm

プリントタイプが撮影ごとにフィルムに記録され、上図範囲がプリントされます。 また、どのプリントタイプで撮影してもフィルムに写るサイズは一定 (16.7mm×30.2mm)のため、焼き増し時にプリントタイプを変更することが できます。

Cタイプ(2:3) Hタイプ(9:16)







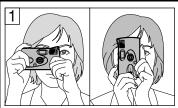


\*( )内は縦横比です。

# 7. さあいよいよ撮影です

CHP

CHP



電源を入れ両脇を締め、カメラを両手 でしっかり構えます。

- ☞縦位置撮影ではフラッシュ発光部が上にく るように構えます。
- \*レンズやフラッシュ発光部に、指やストラッ プが掛からないようにしてください。



フラッシュ発光OKランプが点滅して いることを確認します。

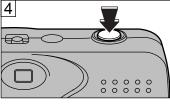
- \*フラッシュ充電時間は約6秒です。
- \*フラッシュ発光OKランプが点滅するまで に20秒以上かかる場合は、電池を交換し てください。



ファインダー内の○が画面中央に見え るように真正面からファインダーをの ぞき、構図を決めます。

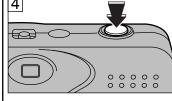
- \*撮影できる距離は、0.9m~∞です。
- \*フィルム感度によりフラッシュ撮影距離が 異なります。

ファインダー内の○が中央からズレたり欠 けていると、見える範囲と写る範囲にズレ が生じます。



シャッターを切ります。

- ☞フラッシュが発光し、フィルムが次のコマ まで送られます。
- เ⊗フィルムカウンターの数字が1つ進みます。



#### ■フラッシュ撮影距離

フィルム感度によりフラッシュ撮影距離が異なります。暗いところでは、フラッ シュ光が届く範囲で撮影してください。

フィルム感度	フラッシュ撮影距離	
ISO 100	0.9m ~ 2.0m	
ISO 200	0.9m ~ 3.0m	
ISO 400	0.9m ~ 4.0m	
ISO 800	1.3m ~ 6.0m	

(カラーネガフィルム使用時)

大切な撮影(結婚式や海外旅行、業務用途など)の前には試し撮りをして、カメラが正常に 機能することを確認してください。

# 8. フラッシュ発光停止



フラッシュ発光OKランプを押し下げ たまま、撮影してください。

\*フラッシュ発光OKランプを完全に押し下 げないと、フラッシュが発光することがあ ります。

◆赤目現象について◆

人物を暗いところでフラッシュ撮影

した場合、目が赤く写ることがありま

す。これは、フラッシュの光が目の中

で反射することにより起こる現象で

す。赤目を起こりにくくするためには、

●なるべく近づいて撮影する

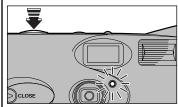
撮られる人にカメラの方に視線

赤目軽減撮影をすると共に、

を向けてもらう

などするとより効果的です。

# 9. 赤目軽減撮影



- ●約1秒間シャッターボタンを半押しし ます。
- ☞赤目軽減ランプが点灯します。
- ②その後、シャッターを切ります。

# 10. カートリッジを取り出します

- 1 最後の1コマを撮り終わると、フィルムが自動的に巻き戻されます。
  - \*撮影途中でカートリッジを取り出すことはできません。
  - \*途中でカートリッジを取り出すには、フラッシュ発光OKランプを押し下げてレンズ部 を手で覆いながら、フィルムが終わるまでシャッターを切ります。

必ずモーターが止まったことを確認してください。モーターが止まる前にカートリッジぶた を開けようとすると、カメラが故障したり、フィルムが感光する恐れがあります。



- ●カートリッジぶた開放レバーをスラ イドします。
- ②カートリッジぶたを開きます。 ❸カートリッジを取り出します。
- เ⊗カートリッジに3の炎(撮影済み)が白く表 示されます。
- \*カートリッジぶたに無理な力を加えないで ください。

カートリッジを取り出さず、そのままカートリッジぶたを閉めないでください。二重露光と

なる恐れがあります。